2008年度 小委員会活動成果報告

(2009年 2 月 15 日作成)

小委員会名	地域施設計画小委員会			主 査 名:無漏 就任年月:2008	
所属本委員会	建築計画委員会			委員長名:布野	
(所属運営委員会)	(施設計画運営委員会) 主 査 名:大原 一興				
設 置 期 間	2008年 4月	~ 2010 年	= 3 F	₹	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	 ・各種建物、地域、都市などの施設計画に関する全国研究者の研究発表と交流活動を行う。 ・2008 年度は第 26 回地域施設計画研究シンポジウムの開催、地域施設計画研究 26 の編集・発行、再提出論文審査、および第 27 回地域施設計画研究シンポジウムの企画、論文募集の企画、論文概要の審査、論文の審査などを行う。 				
委員構成 (委員名(所属))	委員公募の有無:あり 無漏田芳信(福山大) 天野克也(英国留学・武蔵工大) 広田直行(日大) 横田隆司(阪大) 石井 敏(東北工大) 大島秀明(福山大) 小篠隆生(北大) 上和田茂(九産大) 北岡敏郎(有明高専) 谷口汎邦(新総合計画研究所) 歳森敦(筑波大) 森田孝夫(京都工繊大) 吉村彰(電機大) 渡邉 昭彦(電機大) 渡辺富雄(日大)				
設置 WG (WG 名:目的)	刊行企画WG「地域施設の国内・海外最新事例集」の発刊を予定、企画内容をさらに精査して、発刊に向けて作業を行う。開催数4回				
2008 年度予算	297,000 円	ホームページ公開の有無 委員会 HP アドレス:な			

項目	自己評価				
委員会開催数	4 回(年度内計画を含む)				
刊行物 (シンポジウム資料等は除 く)					
講習会					
催し物 (シンポジウム・セミナー・ 研究会・見学会等)	1 . 第 26 回地域施設計画研究シンポジウム 参加者数 55 名 資料:「地域施設計画研究 26」				
大会研究集会					
対外的意見表明・パブ リックコメント等					
目標の達成度 (当初の活動計画と得られ た成果との関係)	1.地域施設計画研究 26 は、35 編の掲載で、発表分野も当初の計画通り、各種 建物から地域、都市計画に及ぶ研究交流の役割を果たしている。 2.論文掲載頁数は、254 頁に及び、研究発表誌として充実している。 3.2日間に及ぶ研究発表は、熱心な発表と討議で活発な発表会となっている。				
委員会活動の問題点 ・課題	1.全国の地域施設を対象とする小委員会の性格から、全国から委員を選んでいるが、活動の交通費の多くが自己負担で、さらなる活動を妨げている。 2.計画・設計事例の掲載・発表や自治体などの参加による質疑を期待しているが、自治体の財政事情などから参加が少なく、今後の課題である。				

^{*}小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。